
岐阜県立本巣松陽高等学校

学校長 池田 哲也

学校住所 本巣市仏生寺 8 5 9 - 1 電話 058-324-1201

- 1 会議名 本巣松陽高等学校学校運営協議会（第2回）
- 2 開催日時 令和3年10月26日（火） 13:10～15:10
- 3 開催場所 本巣松陽高等学校 银杏館会議室
- 4 参加者
- | | | |
|-----|--------|------------------|
| 会長 | 川治 秀輝 | 本巣市教育長 |
| 副会長 | 長屋 由喜子 | 公益財団法人加藤記念奨学会理事 |
| 委員 | 石川 孝信 | もとす広域保護司（地域住民代表） |
| | 大草 由美 | 元PTA会長（地域住民代表） |
| | 吉村 知浩 | PTA会長 |
| 学校側 | 池田 哲也 | 校長 |
| | 川瀬 英樹 | 教頭 |
| | 有尾 隆宏 | 教頭（欠席） |
| | 高橋 正人 | 事務長 |
| | 笠井 智子 | 教務主任 |
| | 高田 剛 | 生徒指導主事 |
| | 不破 真之介 | 進路指導主事 |

5 会議の概要（協議事項） ※第5限の授業参観後協議を実施

(1) 前期終了時点における各分掌の取組状況と今後の見通し等（報告）

- ① 学校経営全般について（学校長）
- ② 教務部より
- ③ 生徒指導部より
- ④ 進路指導部より

意見1：課題研究の論文集は、自分たちで課題設定して情報収集や分析、解決策の提案などを行っていて、主体的な活動で素晴らしい。

(2) スクール・ポリシー（案）の提示と意見交換

- ① スクール・ポリシー策定の経緯説明（校長）
- ② 意見交換

意見1：とても素晴らしいポリシーである。「知・徳・体」の「体」について、このコロナ禍を体験し、健康維持や自己を律する心、自己管理能力の必要性を感じる。ぜひ、取り入れてほしい。

意見2：体、心と体、命を守る、逞しさ、健康と体力など、これからの生徒には大切なものとなるので、ぜひ入れてほしいキーワードである。

(3) その他

- ① 校則規定の改正または廃止の手続きについて

意見1：生徒が自分たちで校則について考えていく良い機会となる。軌道修正は先生方にお願ひし、生徒の主体的な行動を促してほしい。

意見2：「執行委員会」ではなく、「生徒会長」が校長に意見を提出するという表記にしたほうがいいのか。

意見3：生徒会長とすると、責任を一人で背負ってしまうことになるので、執行部でよい。

② 本校制服のアイテムの追加について

意見1：ジェンダーレスの見地から言っても、良い提案である。

意見2：制服を選択できるようになることは本校の特徴にもなり、学校のPRポイントとなるだろう。

意見3：統一された制服のほうが、本校の生徒であるという帰属意識の醸成になるのではないか。

意見4：家庭の経済的負担の軽減という面から考えると、卒業生が次の入学生に制服を譲ることができるシステムがあってもよい。

意見5：LGBTの問題は命の問題でもありとらえて、この制服アイテムの追加はできるだけ早く対応して、苦しんでいる生徒を助けてほしい。

6 会議のまとめ

第2回学校運営協議会では、協議の前に授業を参観した。参観後の協議では生徒たちの落ち着いた学習姿勢や、図書館が広く開放的な空間であることなどに言及され、高校生の読書習慣や図書館が素晴らしい本との出会いの場となることの重要性について意見を得られた。

学習意欲のある生徒たちがさらなる成長を遂げるためにも、よりよいスクール・ポリシーの策定を推進することを確認した。